

11月新刊ご案内

翔平選手と翔平ちゃん

奇跡のキャッチボール

川崎静葉 著

感動実話

2021年11月2日発売
B6版ソフト96ページ
定価1000円

メジャーリーガー・大谷翔平選手と
重度の心臓病と闘う川崎翔平ちゃん。
「2人の翔平」の出会いが、
幼い少女2人を救った——。

2019年1月、日本に帰国していた

大谷選手は、大阪の病院を訪れる。

それは自分と同じ名前を持つ“翔平ちゃん”を励ますためだった。

「大谷選手のような強い子に育って、心臓病に克ってほしい」、翔平ちゃんの名前にはそんな両親の願いを込められていたのだ。

「あったかいね…」、たくさんのチューブをつけられた翔平ちゃんを抱きしめた大谷選手。

2人の交流は、その場にいたすべての人々の心を温めた。



大谷選手のお見舞いが報道されたことで募金額も目標を達成したものの、渡米手術前に天国に旅立ってしまった翔平ちゃん。だが、その募金は、後に2人の幼い少女の命を救うことに——。

闘病、大谷選手との出会い、その後起こった奇跡、翔平ちゃんの母・川崎静葉さんがすべてを書き下ろしました。

メジャーリーグ史上に残る活躍を見せただけでなく、その人柄も愛されている大谷翔平選手の知られざる“いい人”エピソードがここに!



今日も翔平はお空で、大谷選手のホームランを待っています

「大谷選手はきっとアメリカでも語り継がれる伝説になるでしょう。大谷選手のご活躍を祈りするとともに、私たち家族には、同じ名前の赤ちゃんが懸命に生きていたことを誰かに、ほんの少しだけでも覚えてほしいという願いもあるのです。翔平の母、静葉」(まえがきより)

年表

2017年5月	兵庫県尼崎市在住の川崎静葉さんのお腹にいた赤ちゃんの心臓に異変が発見される
2017年6月	翔平ちゃんが誕生、拡張型心筋症と診断される
2017年12月	小児用補助人工心臓(ベルリンハート)装着手術が行われる ※2台を装着するのは日本の小児科医療では初めてのこと
2018年3月	大谷選手がメジャー契約を締結
2018年6月	「しょうへいくんを救う会」が発足。募金活動スタート
2019年1月	大谷選手が大阪府内の病院で翔平ちゃんをお見舞い 募金目標額の3億5千万円達成
2019年3月	渡米するための飛行機が空かないまま、翔平ちゃんが逝去 募金は、ほかの心臓病の子供のために使われることに
2020年5月	ゆいちゃんがアメリカで移植手術を受けて成功
2021年5月	みうちゃんがアメリカで移植手術を受けて成功



ぜひ本書のご紹介にお力添えいただきますよう、
よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

〒112-8011 東京都文京区音羽1-16-6
光文社 女性自身編集部

編集担当・田中秀尚 岩本慧
☎03-5395-8241

mail
h-tanaka@kobunsha.com
iwasato99@kobunsha.com

※この本の印税の一部を心臓移植を待つ子供たちを支援する団体に寄付します。